

暮らしの願いに寄り添つて市議16年
弱い立場の人こそ政治の光を



前須坂市議・県議予定候補

土谷ふみえ

つちや フミエ

1947年須坂市新町生まれ。長野電鉄に36年勤務。共働きしながら介護をし、1男3女を育てる。労働条件の改善や延長保育、学童保育の充実の運動に取り組む。1999年須坂市議会議員に初当選。市議4期。須坂市米持在住。

まつすぐ届けます

須坂・上高井の声を 安倍暴走ストップの共産党

弱い立場の市民のみなさんに寄り添つて、16年間市政に願いを届けてきました。子どもの医療費窓口無料化など、「県政がもっと応援してくれれば」と思うのは、私だけではありません。こんどは県政へ、みなさんの声をしつかり届けてください。

暮らしの願いに寄り添つて市議16年
弱い立場の人こそ政治の光を

党派をこえて 応援します



あなたのまちから 暴走政治ストップ
日本共産党

民主長野

2015年3月号外 日本共産党長野県委員会
長野市若里1-12-7 TEL026-226-8376

●日本共産党の見解をお知らせします。

あなたの願いにこたえられるのは どの党・どの人か

県民の命とくらし、平和にかかわる大事な選択の日が迫っています。
どの党、どの人が県民の願いにしっかりこたえられるかが問われています。

県知事に15年度予算要望する
県県委員会と県議団(14年11月)

県議を選ぶモノサシ

地元の県議が何をしているか
わからない。仕事できる人で
ないとダメ。(60代女性)

1 県民の声を届け、仕事する人を

議員の最も大事な仕事は、県民の願いを県政に届けることです。多くの県民が実現を望む子どもと障がい者の医療費窓口無料化は、実現を求める請願が、自民・公明・民主・社民・中間会派によって棚上げされています。

県民世論で廃止になった
「海外視察」が復活の動き

県民世論で「ムダ」と廃止が決まった公費での海外視察。ところが今になって「鎖国化してもいいのか」と、復活をめざす動きもでています。

2 県民目線でムダづかいをチェック

「危険でムダ」と指摘された浅川ダムを、阿部知事は検証ぬきに建設をすすめています。膨大なお金と自然への負荷をかけるリニア新幹線建設も地域住民の反対世論が急速に高まっています。

リニア新幹線問題で現地視察する
県議団(南木曾町)

3 国にものを言える人でこそ くらしを守れます

いまの福祉の切り捨てと消費税増税の大本が、自民、公明、民主の3党合意です。TPP参加や原発再稼働も推進の立場では、長野県の農業も安全も守れないのではないでしょうか。

満開拓の引き上げ者
です。戦争の恐ろしさ
られない安倍内閣おそろ
しい。(80代・女性)

4 政党助成金、企業団体献金を スジを通せます 拒否している党だから

政党を堕落させる「政党助成金」、政治をゆがめる「企業・団体献金」。きっぱり受け取りを拒否しているのは日本共産党だけです。日本共産党の資金は個人募金など県民に支えられています。だからこそ、「県民の利益第一」を貫けます。

主要各政党の政党助成金受取額(14年度)	
自民	157億8千万円
民主	66億9千万円
公明	26億円
維新	12億1千万円
社民	4億2千万円
共産	0円

住民の いのち くらし 平和 第一に
新しい政治へ力をあわせ頑張ります。

県立須坂病院の医師と看護師
確保を急ぎ、診療体制の充実を

国道・県道の歩道を含めた
除雪体制の強化と渋滞解消を

農業と地域経済を破壊する
TPP反対・地域奨励作物の支援を

千曲川・鮎川・百々川・松川の
改修促進と日常的管理の強化を



畔上孝一



山崎秀治



小林正子



久保田克彦



竹内勉

衆議院議員
藤野やすふみ

昨年の総選挙で21人が当選。北
陸信越ブロックでは藤野やすふ
み議員が初当選。井上さとし参
院議員も一緒に、力を合わせて頑
張ります。